

2023年2月21日放送「上泉雄一のええなあ！」に関する 番組審議会への報告概要

2023年7月
株式会社 MBS ラジオ

【概要】

2023年2月21日に放送した「上泉雄一のええなあ！」における番組コメンテーターの発言に関して、リスナーの皆様から多様なご指摘が届くとともに、第21回および第22回番組審議会において、審議会委員の皆様から厳しいご意見を頂きました。これらを踏まえ、コンプライアンス担当役員を中心に社として問題点の検証と再発防止への取り組みをスタートさせており、以下に概要を報告させていただきます。

【審議会委員からの主なご意見】

- ・マスメディアである放送局だからこそ、一旦はマイノリティの側に立って考える姿勢が重要ではないか
- ・在阪局は、在日韓国・朝鮮人に係る事柄は他の地域以上に身近な問題であり、より繊細さが必要だったのではないか
- ・インターネットとは異なり、放送は常に複数のスタッフがいて検証出来るというところが大きな違いであり、それを維持することがひとつの生命線ではないか

【当社の報告・説明】

当社としては、当該コメンテーターの論評の趣旨は、2009年に起こった京都朝鮮学校の事件の際の在特会(在日特権を許さない市民の会)の発言とは、まったく性質が異なるものだと考えています。しかしながら、その中で発せられた「スパイ養成のなところもあったり」という言葉は、在特会が発した暴言の一つと類似した表現であったため、朝鮮学校の児童生徒や保護者の方々にとっては、在特会が起こしたヘイトクライムを想起させるものと受け止められました。保護者の方からご指摘を受けるまで、その言葉がもたらす影響を十分にはかり知ることが出来ず、関係者の皆様に大変不快な思いをもたらしてしまったことは、大いに反省すべき点であると認識しています。

今回のことは、当社において、朝鮮学校や民族教育を取り巻く現状についての知見が浅かったことに起因すると重く受け止めており、放送人としての感度をより高めていくため、再発防止に取り組んでいくことを報告、説明させていただきました。

具体的な取り組みとしては以下のとおりです。

- ・MBS ラジオ・コンプライアンス憲章の制定、公表
- ・番組の向上を目指すための全社的な組織の設置
- ・継続的な全社研修会の実施

以 上